

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	県施設公園管理運営事業	会計名称	一般会計		担当課	都市住宅課	
		予算科目	8 款 5 項 2 目	事業番号	3759	所属長名	三谷 陽紀
事業評価の有無	☒ 評価対象事業 ☐ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	皆川 竜男	
法令根拠等	自然公園法、伊予市公園条例				実施期間	【開始】	平成 17 年度
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造					【終了】	平成 年度(予定)
	住みやすい都市空間づくり						☒ 設定なし
総合計画における本事業の役割	自然にふれあえる環境づくりに努める。						
事業の対象	五色浜海浜公園、大谷池（愛媛森林公園）利用者		事業の目的	だれもが自然とふれあえる環境づくりを目指して、施設の整備及び維持管理を行なう。			
事業の内容（整備内容）	県施設公園の維持管理		昨年度の課題に対する具体的な改善策				

事業活動の内容・成果（D0）

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）							
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目		単位	27 年度実績	28 年度予定	9月末の実績	28 年度実績
財源内訳	直接事業費	9,889	11,766	0	0	0	10,951	光熱水費	千円		1490	1720	836	1543
	国庫支出金		0	0	0	0	0							
	県支出金		0	0	0	0	0	修繕料・工事請負費	千円		662	1685	451	1553
	地方債		0	0	0	0	0							
	その他	517	367	0	0	0	373							
一般財源	9,372	11,399	0	0	0	10,578	施設利用者数	人		241900	242000	183000	240440	
職員の人工（にんく）数		0.20	0.20											0.20
1人工当たりの人件費単価		8,042	8,086				8,086							
※ 直接事業費＋人件費		11,497	13,383				12,568							
主な実施主体		直接実施		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）										
向こう5年間の直接事業費の推移（千円）						29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	33 年度	5年間の合計			
						12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	60,000			
成果指標	指標	今年度の利用者数÷過去2年間平均利用者数				⇒	区分年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標 毎 年度			
	指標設定の考え方	県施設公園の利用者数を事業の評価と考えた。					目 標	1.01	1.01	1.01	1.01			
							実 績	1.09	1					
	指標で表せない効果													

事務事業評価（CHECK）

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 （今年度の途中経過）											
事業 <											

施策を踏まえた判断	二次判定	☐	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		■	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
			夏季夜間警備については苦慮しているが、実施にあたっては雨天時の人員は、晴天時より少なくなる特記仕様書とし経費節減に繋がることを検討されたい。		
		☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性（ACTION）

の経営 最終者 判断議	事業の方向性	コメント欄	
	☐	さらに重点化する。	二次判定の内容を踏まえ見直すこと。
	☐	現状のまま継続する。	
	■	右記の点を見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を行う。	
	☐	事業の休止、廃止を行う。	